

報道関係各位

株式会社イーオン

イーオン、新・外国人英会話講師の入国補助・採用研修を11月から再開 ～中長期の在留資格を持つ外国人の入国制限緩和をうけ、新・外国人講師内定者受入れ本格化～

英会話教室を運営する株式会社イーオン（本社：東京都新宿区、代表取締役：三宅義和、以下「イーオン」）は、ビジネスや留学などの中長期の在留資格を持つ全ての外国人の入国制限緩和（10月1日～）を受けて、海外採用枠の外国人英会話教師の入国補助ならびに採用研修を11月から再開します。

イーオンでは、3月25日外務省発表による新型コロナウイルス感染拡大防止のための全世界対象とした渡航自粛に伴い、英語が母国語の外国人講師の採用活動を3月25日より中断し、内定者の入国手続きや採用研修時期などを見合わせておりました。

新・外国人講師内定者130人中、入国手続き準備が整った内定者から入国開始します。第1陣として、7人の新・外国人講師内定者が11月2日に入国、第2陣として7人が11月9日に入国予定です。

新・外国人講師内定者は、イーオンが手配した交通手段でホテルに移動し、入国後14日間の待機期間を活用して、配属前に基礎的なことを学ぶイニシャル研修をオンラインで行います。

イーオンでは、生徒のニーズに合わせたレッスンを提供するため、英語がネイティブスピーカーの外国人講師約600人と日本人講師約2,000人が在籍し、効果的に英語習得いただけるよう良質な教師の採用に注力しています。在籍外国人教師の99%は海外採用で、外国人教師採用にあたり、米国オフィス（2か所）にリクルーターが常駐し、米国内の他、イギリス、カナダ、オーストラリアなど英語圏中心に採用活動を行い、年間約150人程度の新規外国人教師を採用しています。フルタイムの外国人教師には、日本の社会保険制度の加入、家具付住宅の手配などの生活基盤確立ならびに着任前後の慣れない環境化での悩みサポート窓口を作るなど、日本で安心して働ける環境を提供し、質の高い優秀な人材確保に努めています。

【海外採用枠の新・外国人講師の入国補助ならびに採用研修再開に関する概要】

- ・ 新外国人講師内定者受入：

（1） 第1陣：2020年11月2日 計7人

※入国後11月16日までイーオン手配ホテルで待機

オンラインでイニシャル研修（東京本社主導）を、4日～13日 1日8時間程度実施

（2） 第2陣：2020年11月9日 計7人

※入国後11月23日までイーオン手配ホテルで待機

オンラインでイニシャル研修（中部本部主導）を、10日～21日 1日8時間程度実施

- ・ イニシャル研修内容：一般向け、キッズクラスの進め方など オンラインで実施

《参考》

入国から研修までの新・外国人講師の動き

- ・ 2週間の検温記録、在留資格認定証明書（CoE）、イーオンとの誓約書などすべての書類を整え、大使館にてビザの手続き
- ・ PCR検査（入国72時間前まで）、COCOAのダウンロード
- ・ 出国
- ・ 第1陣、第2陣ともに東京（羽田/成田）で入国手続き、PCR検査
- ・ イーオン手配車で移動
- ・ イーオン手配ホテルにて2週間滞在（イニシャルオンライン研修実施）
- ・ 各本部、スクールへ移動・配属、勤務開始

【イーオンについて】

イーオンは1973年に創業以来、日本人に最適な語学教育を通し、世界で通用する人材育成に高い評価をいただいています。日本人の英語上達のためにオリジナル教材を開発。人格、指導力ともに優れた日本人教師と外国人教師を採用。それぞれの強みを活かした効果的なレッスンで、苦手を克服しながらコミュニケーション力を高め、ビジネス英語や資格取得に大きな成果を挙げています。2018年からはKDDIグループの一員となり、イーオンが培ってきた「日本人のための英語教育」のノウハウと、KDDIグループの持つ情報通信技術が融合するEdTechを推進し、最新かつ高品質なサービスに取り組んでいます。

イーオンでは、安心して英語を学んでいただくために、

- 新型コロナウイルス感染拡大防止を最大限整えた環境を提供します。
- 生徒様の授業料に対して、「前受金分別信託制度」導入しています。
- 外国人教師の99%は北米で採用。来日後は全員日本の社会保険に加入させています。

株式会社イーオン（本社所在地:東京都新宿区、代表者:三宅義和）は、現在、全国主要都市に255校を有し、幼児から学生、社会人の方々が通いやすく学びやすい環境とカリキュラムを構築。グループ全体で生徒数9万人を超える実績とともに、その約50%は未来を担う子どもたちであることもイーオンの信頼の証しです。

◆イーオン公式HP：<https://www.aeonet.co.jp>